



# MFA 少年連盟 主催大会の注意事項

三鷹フットボールアカデミー少年連盟

MFA少年連盟主催大会における注意事項全般につきましてお知らせ致します。

各チームにおかれましては、チーム関係者のみならず、保護者及び選手に至るまで注意事項の確認を徹底して頂き、円滑な大会運営にご協力をお願い致します。

## 【会場関連】

◇大会会場への入退場時間は厳守しましょう。

会場のほとんどは借用し使用しております。借用時間外に会場に入ることや、試合終了後いつまでも残ることは会場責任団体に迷惑をかける結果となりかねませんのでご注意ください。

◇会場への駐車及び路上駐車等の約束事を厳守ください。

車での来場はなるべく避け、会場への駐車台数制限を守ってください。尚、路上駐車に関しては、どの会場においても禁止といたします。（守っていただけないチームに関しては、今年度のすべての試合での車両使用を禁止いたします。）※車両の使用に関する解釈は、選手、関係者及び必要備品の運搬のためです。応援者の交通手段としては認めません。

◇会場設営及び片付け

会場設営（準備）については、会場団体が責任をもって行い。手伝いが必要な場合は、前もって対象チームに連絡を行ってください。尚、片付けについては最終試合チームの選手及び関係者も会場責任団体と共に協力し行ってください。

◇その他（アップスペース・応援スペース、等）

会場により異なりますが、指定された場所にてアップ及び応援を行ってください。また、その他会場における約束言や常識的なマナーを守ってください。

※ゴミは各自で管理し必ず持ち帰ってください。また、忘れ物をしないようお帰りの際は必ず各チームで確認を行ってください。

## 【審判関連】

◇審判員は相互に協力し合い円滑な大会運営にご協力ください。

審判員は一般的に定められた服装（シャツ・パンツ・ソックス）で、有資格者が行ってください（ワッペン着用）また、審判担当である試合の5分前までに準備をし、審判員同士による打ち合わせを済ませてください。

※審判員への水出しは基本的に行っておりませんのでご了承ください。（各自で水分補給の用意をして下さい）

◇審判登録ライセンスカードを持参ください。

審判員ライセンスカードは必要のある場合に提示できるよう常に持参してください。

## 【競技関連】

◇ユニフォームは各チーム、ホーム&アウェイを用意し、試合前に相手チームとの確認をお願い致します。

同色系の場合、本部もしくは担当審判員に連絡をしコイントスによる決定を行ってください。

但し、会場当番チームをホームチームとします。（当番チーム同士の場合はコイントス）

◇試合前の準備は早めをお願い致します。（試合10分前までには集合し、チェックを済ませてください）

各チーム試合の際、アクセサリ（ミサンガ等）・眼鏡等は身につけず、爪は事前に切っておくこと。

◇ベンチへは監督・コーチ5名以内とします。

但し、選手はその限りではなく、ビブス等を着用し先発メンバーとの区別ができるようにしてください。

また、試合中はなるべく着席（控え選手のアップは除く）し、常識あるベンチワークを行ってください。

## 【給水タイム】

給水タイムは、主にジュニア年代の選手が試合中に各自で給水ができない現状を考慮し設けられた時間です。したがって、給水タイムはただ単に水分補給をする時間として解釈されているため、以下の注意事項を守ってください。

- ①選手はピッチの外へは出られません（給水タイムとはいえゲーム中につき、インプレー同様の扱いとなる）  
※水筒等はベンチ前タッチライン付近、選手がピッチ内からとれる場所に置いてください。  
※監督・コーチは水分補給を行う水筒等を置いたら速やかにベンチに戻ってください。
- ②選手は水分補給を速やかに済ませ、ゲームのスムーズな再開を心がけましょう。（30秒～1分以内）  
※水分補給を済ませたら速やかに配置につく。（給水タイムは休憩の時間ではありません）
- ③監督・コーチは給水タイム時に選手に指示を与えることはできません。（給水するための時間）
- ④給水タイム中の選手交代はできません。（給水するための時間）

### [給水タイム時の審判の役割]

◇審判員は試合開始前に事前にベンチ側に給水タイム採用の通告を行う（本部と審判員での協議を行う）

主審は前、後半それぞれの半分あたりの時間を経過したところで第4審判員に次のアウトオブプレーで給水タイムを取ることを通達し第4審判員はベンチにその旨伝達する。

第4審判員がベンチに通達を終えた後、主審はアウトオブプレーの時（中盤のスローイン・ゴールキックのときが望ましい）に給水タイムを摂る。

◇ベンチ側副審及び予備審は、給水時に各ベンチ前に行き給水タイムの管理を行う。

◇審判員はピッチ内で全体の管理を行い、速やかなゲームの再開を促す。

◇給水タイムはロスタイムとし競技時間に含まない。

◇給水タイム採用の目安は気温28度。（熱中症指数モニターを参考とする）

※給水タイムではレフェリーも給水をすることができます。その場合、事前に準備をしておきましょう。

## 【光化学スモッグ】

### ◇光化学スモッグ注意報

大会実施時に発令があった場合は本部により協議の上、必要に応じ進行中の競技を一時中断し、選手及び関係者の健康チェックを行い、本部・審判員・チーム代表者間で協議を行い、実施についての決定をする。

（目が痛い・涙がでる・咳が出る、喉が痛いといった粘膜刺激症状や息苦しい、吐き気といった症状がないか確認）

競技続行の場合は解除になるまでの間、チームで特に選手についての管理を行い、異常があった場合は直ちに本部へ報告し、再度実施についての協議を行う。

## 【雷 及び 雨】

◇雷が鳴ったらサッカーを中止し、安全な所に避難しましょう（車はアースがとれているので安全）

大会中に雷が鳴った場合は本部により協議の上、必要に応じ進行中の競技を一時中断し、本部・審判員・チーム代表者間で協議を行い、実施についての決定をする。

※参加している人数等を考えると避難する場所があまりないのではと考えられます。したがって、本部による早めの判断が要求され、各チーム単位での選手管理が必要となります。

◇雨によりサッカーができなくなる状況

大会中に雨が降ってきた場合は本部により協議の上、必要に応じ進行中の競技を一時中断し、本部・審判員・チーム代表者間で協議を行い、実施についての決定をする。

## 【競技中の試合が中止となった場合】

競技中の試合が雷や豪雨、光化学スモッグ等により途中で中止となった場合は以下の項目を判断基準とする。

1. 前半での中止の場合、再試合とする。（スコアに関係なく再試合）
2. 後半での中止の場合は、中止になった時点のスコアで勝敗を決する。但し、同点の場合は再試合とするが、リーグ戦の場合は引き分けとする。※その他、項目にあてはまらない場合は運営委員会による審議の上決定を行う。

以上、これらの注意事項は基本的なものとして理解して頂き、各チームにおいて確認してください。また、その他においても必要と認められる事項がある場合は、その都度 大会本部よりお知らせ致します。尚、これらの事項に関して度重なる違反や一般常識を逸脱するような行為があった場合は、運営委員会による運営委員会にて審議の上、チームに何らかの改善を要求させていただき、改善ができない場合は、大会参加をご遠慮いただくこととなりますのでご了承ください。